



学校教育目標

刮目 ～刮目の生徒・刮目の教師～

～かけがえのない自己の人生に目を開き、
たくましく自己実現していく生徒の育成～

かつ もく

刮目

校訓

自主・剛健・高雅



東金市立東金中学校 学校だより第18号 令和6年12月24日発行 文責：主幹教諭 椎名 慶久



『2学期を終えて』



2学期が、無事終了しました。今学期、生徒たちは、様々な活動の中で経験を積み重ねたことにより、日々成長してきました。ご家庭でも、成長した子どもの姿を見つけ、努力の成果を認めていただければと思います。

2学期を終えるにあたり、保護者の皆様の本校教育活動に対するご理解・ご協力に感謝申し上げます。令和7年並びに3学期もどうぞよろしくお願いいたします。



ここで、終業式で各学年代表が発表した『2学期を振り返って』の内容を掲載します。

1年5組 石毛 紗幸

私が2学期に頑張ったことは、2つあります。

1つ目は、定期テストに向けての学習です。2学期は、中間テストと期末テストがありました。授業で分からないところは、先生や友だちに聞き、ワーク等の問題を繰り返し解くことで、自分の納得のいく点数をとることができました。

2つ目は、合唱コンクールです。中学校で初めての合唱コンクールに向けて、最初はみんな自信がなく、声が小さかったり、他のパートにつられてしまったたりすることが多かったです。しかし、本番が近づくにつれ、意見を出し合うなど、たくさん話し合い、練習を重ねることで、コンクール当日は、一致団結して歌うことができ、優良賞を取ることができました。みんなでたくさん練習したので、賞が取れてうれしかったです。

3学期は、3年生を送る会と卒業式があります。3年生に感謝の気持ちを伝えられるように、ここまで培ってきた団結力を活かし取り組みたいと思います。また、学習面でもテストに向けて、分からないところを教え合うなど、協力したいと思います。

2年3組 越川 漠

私は、2学期に様々なことに挑戦し、成長することができました。

1つ目は、合唱コンクールです。合唱コンクールの練習では、最初の頃はやる気のない雰囲気がありました。しかし、本番が近づくにつれて、真剣に練習に取り組むようになってきて、本番では、みんなで力を合わせて発表することができました。賞は取れませんでした。仲間との絆が深まり、協力することの大切さを学びました。

2つ目は、学習面です。英語検定に向けて毎日、単語や文法を復習し、リスニングやスピーキングの練習も欠かさずできました。その結果、無事に準二級に合格することができて、自信をもつことができました。この経験から努力が実を結ぶことを実感し、達成感を味わうことができました。

3学期に頑張りたいことは、勉強と部活動です。勉強では苦手科目の理解を深めるために毎日の復習を欠かさず行い、分からないところは積極的に先生に質問をして理解を深めたいです。部活動ではチームワークを大切にしながら活動し、総体優勝を目指していきます。最上級生になるための準備の学期でもある3学期を、最上級生になるという自覚をもって生活していきます。

3年5組 野村 聖真

僕は勉強が嫌いです。皆さんは、勉強が好きですか？僕は受験生なのに、1学期あまり勉強をしていませんでした。実力テストに向けて勉強している周りの人たちの姿を見て、焦りを感じ、少しずつ勉強を始めました。最初は、結果がついてこず、周りから点数が上がったという声を聞くと、余計に焦るばかりでした。しかし、だんだん定期テストや実力テストで点数が上がり始め、手応えを感じ、ますます勉強に身が入るようになりました。そして、2学期後半になると周りは受験モード一色になり、僕も勉強を習慣づけることができ、焦ることが少なくなってきました。

今年の冬休みは、いつもとは違います。自身の課題と向き合い最後の追い込みをかけたいです。その勢いのまま3学期も勉強を継続し、自信をもって受験に臨みたいです。そして、学年全員が感動的な卒業式を迎えられるように、進路実現したいと思います。